

「杉並区総合計画(10年プラン)平成27~33年度」より抜粋

「総合計画」・「実行計画」改定について

区では、杉並区の将来像と目標を描いた「杉並区基本構想（10年ビジョン）」の実現のための道筋として、平成24年3月に「杉並区総合計画（10年プラン）」【計画期間：平成24～33年度】と「杉並区実行計画（3年プログラム）」【計画期間：平成24～26年度】を策定しました。

その後、計画事業の推進に努めてきたところですが、区政を取り巻く社会経済状況の変化や、計画策定後の新たな課題などへの対応を図るために、両計画を改定します。

(1) 杉並区総合計画【10年プラン】

- 総合計画は、基本構想を実現するための具体的な道筋となる10年間（平成24～33年度）の計画です。（今回の改定で7年間（平成27～33年度）の計画となります。）
- 基本構想が示す「10年後の将来像」の実現に向けた5つの目標に沿った「施策」、施策展開を支える「協働推進基本方針」及び「行財政改革基本方針」をもつて構成する総合的な計画です。

(2) 杉並区実行計画【3年プログラム】

- 実行計画は、総合計画で示す施策を構成する計画事業の取組を明示する、財政の裏付けを持つ3年間（平成27～29年度）の計画です。
- 計画事業については、各年度の事業量と実施時期、所要経費（※）を明らかにします。

※所要経費は計画上の見込額であり、各年度の予算で確定させていきます。

(3) 杉並区協働推進計画

- 協働推進計画は、「協働推進基本方針」に基づく具体的な取組のうち、主要なものについての3年間（平成27～29年度）の計画です。

(4) 杉並区行財政改革推進計画

- 行財政改革推進計画は、「行財政改革基本方針」に基づく取組を明示する3年間（平成27～29年度）の計画です。

基本構想【10年ビジョン】

—区の最上位の計画、区政運営の指針—

総合計画【10年プラン】

—基本構想実現の具体的道筋となる計画—

実行計画【3年プログラム】

—財政の裏付けを持つ3か年計画—

協働推進計画

行財政改革推進計画

各年度の予算

「総合計画」・「実行計画」の計画事業総括表

目標	施策	事業数
1 災害に強く安全・安心に暮らせるまち	災害に強い防災まちづくり	7
	減災の視点に立った防災対策の推進	5
	安全・安心の地域社会づくり	8
2 暮らしやすく快適で魅力あるまち	利便性の高い快適な都市基盤の整備	8
	良好な住環境の整備	3
	魅力的にぎわいのある多心型まちづくり	5
	地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興	4
3 みどり豊かな環境にやさしいまち	水とみどりのネットワークの形成	10
	持続可能な環境にやさしい住宅都市づくり	3
	ごみの減量と資源化の推進	3
4 健康長寿と支えあいのまち	いきいきと暮らせる健康づくり	4
	地域医療体制の充実	4
	高齢者の社会参加の支援	2
	高齢者の地域包括ケアの推進	5
	要介護高齢者の住まいと介護施設の整備	3
	障害者の社会参加と就労機会の充実	3
	障害者の地域生活支援の充実	4
	地域福祉の充実	3
5 人を育み共につながる心豊かなまち	地域における子育て支援の推進	2
	妊娠・出産期の支援の充実	2
	子育てセーフティネットの充実	2
	就学前における教育・保育の充実	2
	障害児支援の充実	2
	子ども・青少年の育成支援の充実	5
	生涯の基盤を育む質の高い教育の推進	7
	成長・発達に応じたきめ細かな教育の推進	4
	学校教育環境の整備・充実	4
	地域と共にある学校づくり	3
	学びとスポーツで世代をつなぐ豊かな地域づくり	5
	文化・芸術の振興	3
	交流と平和、男女共同参画の推進	4
	地域住民活動の支援と地域人材の育成	4
合計		133